

RRA10 : Responsible Supply Chains

サプライヤーのESGリスク評価について、以下のとおり実施しました。

1. リスク評価（スクリーニング）

対象：銅原料サプライヤー 全社

質問票：Copper Markの33項目を網羅した40問のアンケート実施

回答形式：①対応できている ②今後対応する予定 ③対応の予定なし

採点：回答①：5点、回答②：3点、回答③：1点

評価方法：平均4.5点以上をS評価、4.0～4.5点をA評価、3.5～4.0点をB評価、3.0～3.5点をC評価、3.0未満をD評価。C,D評価をESGリスクありと評価

評価者：金属事業本部事業室

評価率：100%（全社）

Copper Mark認証取得会社はS評価

国内サプライヤーは全社回答あり

未回答のサプライヤーは、企業HPやサステナビリティ関連開示等の公開情報を基に評価

2. 評価結果（集計）

S/A/B評価：全体の71%

C/D評価：全体の29%

C/D評価はすべて高リスクとして位置づけ、是正計画（CAP）に基づき改善管理を実施しています

3. 対応（予防・緩和・改善）と進捗

1) 計画されている予防措置

①新規サプライヤー採用時：質問票への回答を必須化し、評価を実施します

②重大リスクが疑われる場合：追加資料の要求、必要に応じた確認等を行います

2) 計画されている緩和・改善措置

①「対応の予定なし」回答に対し、改善計画の提示を要請します

②「今後対応する予定」回答に対し、具体的な実施時期の提示を要請します

③四半期モニタリングを継続し、進捗確認とフォローアップを行います

- ④2026年度に、サプライヤーの状況に応じた負担にも配慮しつつ、必須設問・推奨設問・発展設問等の整理を検討します
- ⑤B評価（平均3.5点以上）に改善した場合：改善管理対象からは移行し、以降は通常モニタリングにより状況確認を継続します

3) 進捗状況（2026年3月時点）

当社は、高リスクと判断したサプライヤーに対し是正計画を伝達し、四半期に一度、進捗状況の確認とフォローアップを実施しています

①対象の見直し：今後取引がないため改善管理の対象から除外したサプライヤーが1社あります。高リスク対象に追加したサプライヤーが1社あります。

②進捗の概要：CAPは「完了」「実施中」「未着手（計画策定・調整中を含む）」で管理し、ステータスに応じて以下の対応を行っています。

- ・完了：約1割

- （定義）CAPで合意した対応事項の実装+エビデンス確認（当社のフォロー）通常モニタリングへ移行

- ・実施中：約2割

- （定義）合意済みマイルストーンに沿って実行中（当社のフォロー）四半期レビュー+必要に応じ追加フォロー

- ・未着手（計画策定・調整中を含む）：約7割

- （定義）着手準備・計画策定・調整段階を含む（当社のフォロー）課題特定、最小ステップ化、合意形成支援